

官民データ活用時代における共創の推進フォーラムを開催

関東総合通信局(局長:古市 裕久(ふるいち ひろひさ))と関東 ICT 推進 NPO 連絡協議会は、官民データ活用時代における共創の推進フォーラム実行委員会が主催する「官民データ活用時代における共創の推進フォーラム」を後援しました。

このフォーラムは、データとデジタルテクノロジーを活用した社会課題の解決や経済活性化の取組を加速させることを目的として、令和元年11月22日(金曜日)に京セラみなとみらいリサーチセンター(神奈川県横浜市)で開催され、関係者含む約200名の方が参加されました。

冒頭、主催者として官民データ活用時代における共創の推進フォーラム実行委員会 杉浦裕樹氏から挨拶があり、続いて共催者として関東総合通信局情報通信連携推進課 望月俊晴課長及び横浜市政策局政策課 岡崎洋子データ活用推進等シニアディレクターから挨拶がありました。

横浜市経済局長 林琢己氏によるキートンスピーチを始めとし、パネルディスカッション、フューチャーセッション、特別プレゼンテーション及びパネルディスカッションが行われました。閉会時には、横浜市最高情報統括責任者補佐監 福田次郎氏から挨拶がありました。

キートンスピーチ	協働・共創の現場からグローバルイノベーション都市をめざす 登壇者:林琢己氏(横浜市経済局長)
パネルディスカッション	横浜が進める「オープンイノベーション」とは? 進行役:杉浦裕樹氏(横浜コミュニティデザイン・ラボ代表)、登壇者:6名
フューチャーセッション	横浜市におけるリビングラボの展開について 進行役:関口昌幸氏(横浜市政策局共創推進室)、登壇者:6名
特別プレゼンテーション	「横浜 イノベーション！」 登壇者:内田裕子氏(イノベディア代表、経済ジャーナリスト)
パネルディスカッション	議会からオープンイノベーションの政策を考える 進行役:内田裕子氏、登壇者:3名



会場の様子

主催:官民データ活用時代における共創の推進フォーラム

後援:総務省関東総合通信局、横浜市(政策局・経済局)、関東 ICT 推進 NPO 連絡協議会

連絡先

総務省関東総合通信局 情報通信部 情報通信連携推進課

(関東 ICT 推進 NPO 連絡協議会事務局)

担当:望月、田上 電話:03-6238-1680 FAX:03-6238-1698